

成果をまとめ「独自の見解を加えて」（本書より引用）宇宙論を展開している。もっとも「最近の結果」といっても、日進月歩のこの分野にしてみればすでに多少の古さがみられることは仕方のないことであろうか。（1967年頃の基準とみてよい）

最新の内容、宇宙論、といった題材から「息をもつかせず読者を引張ってよませる」ということを想像されるが、逆に、書き方はかなり手堅いもので、興味をもたせるというよりはむしろ勉強させるといった感じのよみごたえである。しかし、本書のボリュームから想像されるように、教科書のようなキチンとした記述は無理で、ある程度中途半端なものになってしまっている。

個々の事実、その意味などがある程度つかんでいる人が、シャツマンというえらい人のまとめた意見をみるという意味では読めるだろう。

記述に少々もたもたしたところ、わけのわからないところ、まちがったところなどがみられるが、原文のせいであろうかそれとも訳のせいであろうか。本書の価値を損うものではない。（森本雅樹）

学会だより

東京大学理学部天文学教室公募

下記により公募いたします。希望者の応募、適任者の推薦をお願いいたします。

1. 公募人員……助教授1名
2. 専門分野……天文学
3. 就任時期……昭和46年4月1日の予定
4. 提出書類……履歴書、研究論文リスト、推薦書（他薦の場合）
5. 締切期日……昭和46年1月20日
6. 宛先……(〒113) 東京都文京区弥生2-11-16
東京大学理学部天文学教室主任

末元善三郎

第2回宇宙電波将来計画シンポジウム

期日 3月中旬 2日間

場所 愛知県民の森

議題 ① 干渉計について

② 45m 望遠鏡について

主催 宇宙電波懇談会

詳細は、宇電懇ニュース参照または東京天文台内、宇電懇事務局まで。

●最も権威ある科学のデータブック!

A 6・八六〇ページ/五七〇円

理科年表

46年版

科学知識として日常に必要ないろいろな定数、資料を暦・天文・気象・物理化学・地学の各分野にわたって完全に集約した権威ある書で、中・高校・大学生の学習に、理・工・農・薬・医の諸分野の関係者、研究者、技術者の実務に活用される実用データブック。

◀**主要内容**▶ 暦部/天文部(太陽系/恒星/雑)/気象部/物理化学部(単位/元素/物性/熱/音/光/電磁気/原子/分子/原子核/雑)/地学部(地理/電離層/地質及び鉱物/地磁気及び電力/地震)付録

M 丸善

東京・日本橋/振替東京5番